

第2期生駒市スポーツ推進計画【計画案】の概要について

○計画策定の趣旨

本市では平成23年3月に「生駒市スポーツ振興基本計画」を策定し、「笑顔」と“元気”で1.2.3.～いってみよか やってみよか みてみよか～」のスローガンのもと、スポーツ推進に関する取組を進めてきました。その後、平成29年2月に「生駒市スポーツ推進計画（生駒市スポーツ振興基本後期計画）」を策定、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、今後の本市のスポーツのあり方について検討する必要があることから令和5年度まで計画期間を延長しました。

本計画の策定にあたっては、令和4年度に実施した「スポーツに関する市民意識調査」並びに「スポーツ施設に関する市民意識調査」などから明らかにされた市民の健康や運動・スポーツについての現状と意見を反映し、将来都市像として「自分らしく輝けるステージ・生駒」を掲げる本市にふさわしいスポーツを楽しむ環境を提供していくための施策の方向性や具体的な取り組みなどを定めた「第2期生駒市スポーツ推進計画」を策定します。

○計画期間

本計画の期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。ただし、本市におけるスポーツニーズや社会情勢の変化等を踏まえながら、必要に応じて計画の見直しを行います。

○基本方針

本計画を策定するにあたっては、現計画（生駒市スポーツ推進計画【改訂版】）を踏まえ、特に重点的に取り組むべき本計画の基本的な方針を定めます。

- (1) だれもが気軽に運動やスポーツを行うことができる環境の整備・充実
- (2) 総合型地域スポーツクラブの支援
- (3) スポーツに関する情報提供体制の充実と指導者の人材育成・活躍の場の提供

○基本理念

本計画では「スポーツがつむぐ いこまの“わ” ～“笑顔”と“元気”で1.2.3.～」をスローガンに掲げています。この「わ」という言葉には、人と人のつながりである「輪（わ）」、対話する・コミュニケーションをとる「話（わ）」、協力し合う「和（わ）」、周囲をとりまく、めぐらせる「環（わ）」など、様々な意味を持っています。新型コロナウイルス感染症等の影響で、人や社会のつながりが希薄化している中、スポーツを通じて、子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが「わ」でつむぐことで、笑顔と元気があふれる「いこま」の実現を本計画では目指します。

○基本目標

- 基本目標1. “個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開
- 基本目標2. だれもが気軽にスポーツができる環境の整備
- 基本目標3. 地域スポーツによるまちづくりの展開

○進行管理

本計画に掲げた施策・事業については、生駒市スポーツ推進審議会に毎年度の進捗状況を報告するとともに、計画の内容についても必要に応じ見直しを行うことにより、計画の進行管理に取り組んでいきます。

●今後の予定について

- 12/12 市議会 厚生文教委員会においてパブリックコメント案報告
- 12月～1月 パブリックコメント実施予定
- 2月 スポーツ推進審議会での計画策定についての答申を決定
- 2月 教育委員会での計画策定議案承認
- 3月 市議会 厚生文教委員会で報告
- 3月 策定